

令和2年度 学校評価アンケート 記述内容について

学習指導・進路指導について	保護者から	・自主学習のアドバイスがほしいです。何をやらないといけなのかわかりにくく、親が言っても反発してしまう。 ・オンライン学習の環境が早く整ってほしいと思います。 ・テストがない教科（美術）はどのように通知表が評価されているのか疑問に思います。先生の個人的な主観で評価されているのでは？と思うところがあります。誰もが納得できるように是非定期テストをしていただき、テストの点数も参考にしつつ評価していただきたいです。 ・授業・毎回テスト終了後に個表をもらいますが、実施日が表記されていないので、今回どのテストだったのか先回と比べて上がったのか下がったのかわからないので、日付を付けてもらうか上から実施順に並べてほしい。中に手を挙げてても全然当ててもらえないと言っていました。平等に当ててあげてください。 ・進路相談において、適時、的確な助言、返答をしてもらいたかったです。
	生徒から	・数学で分からないところがあって手を挙げてても、先生が来てくれない。 ・授業で分からない時、進むスピードが速いので、ゆっくり教えてほしい。 ・手を挙げてても席の場所によって当てられないことがあった（毎日）。 ・鑑賞を生徒同士でやるのは評価しにくいのでできるだけなくしてほしい。 ・12月3日の総合で生徒に密にさせようとしている。 ・テストが多すぎる。
	学校から	今回の意見を参考にしつつ、これからも「よりよい授業作り」「進路指導」「評価」について、教員一丸となって研究・研修を進めていきます。 令和3年度からは、「GIGAスクール構想」の一環として、本校でも一人一台タブレットが用意されて、今まで実践できなかった指導法を導入した新たな授業作りや、学習状況の把握・活用等を進めたいと考えています。また、同じく令和3年度から、新学習指導要領の実施も開始され、各教科で行われる「評価」に関する変更、さらにテストや通知表の作成についても見直しを進める予定をしています。こういった様々な新たな実施や見直しを積極的に推進する中で、従来不十分だった点についても改善できるよう努めていきたいと思っています。 今後も、生徒・保護者のみなさんに分かりやすい適切な情報提供をすることを常に心がけ、学校・家庭・地域が連携して学習活動が展開できるよう努めていきたいと思っています。

部活動・学校行事について	保護者から	・自治体によって、部活動や行事の可否や度合いに差があり、愛西市は中止ばかりで出来ることを見付けてほしいと思います。 ・コロナ禍で、例年とは色々異なり、先生方も苦労されていることは承知しておりますが、他市、他校と比べると、できないこと、やれないことが多いように感じます。やれる方向性を探す姿勢が見えないと、子どもたちも納得できないと思います。 ・学校が吹奏楽部を応援していただいていることに感謝しています。 ・テニス部の部活動が全くない。(他の部活は、土曜日もある様です) ・もっと部活動の時間を確保してほしい。 ・修学旅行の写真購入について、もっと安いところがあります。
	生徒から	・部活の時間が少ない。もっと長くしてほしい。 ・部活の先生が、コロナでやる気がなくなっているのので、練習を増やして土日もやりたい。 ・教師の方の負担軽減やコロナ対策により、仕方のない部分もありますが、部活動の時間がほとんどないと感じます。この時期の部活は、体力アップ、上下関係の礼儀など、学ぶべきものや得るべきものがたくさんあります。工夫をしていただいて、もう少し、増やしてもらいたいなあとと思います。 ・キャンプに代わる行事（社会見学）とかあってほしい。 ・他学年との交流を増やしてほしい。
	学校から	部活動について、今年度は感染症対策のため朝練習が全くできなくなったり、練習時間も大幅に削減されたりして、大変心苦しく思います。未だ収まりを見せないコロナ禍の中、学校としては、何よりも子どもたちの「安全」を第一にしつつ、可能な範囲で部活動の実施を積極的に進めていきます。また、部活動の実施にあたっては、教職員の「働き方改革」や「労働時間の上限規制」の推進に伴い、以前と比べて部活動の時間が少なくなっている現状もあります。教職員個々の環境や状況に寄り添った「ワークライフバランス」確保へのご理解をいただきつつ、学校教育の範囲内での適切な活動としての部活動のあり方や、活動の意義等について、学校として今後も検討を進めていこうと思います。今後さらに、地域と学校が連携をして、子どもたちの育成を図る環境整備についても積極的に考えていこうと思います。 また、学校行事についても、感染症対策を考慮したうえで、来年度から実施となる新学習指導要領の内容を踏まえつつ、より適切な教育活動が展開できるよう検討を進めます。

生活面について	保護者から	・佐織中の先生方は、とても良くやって下さっていると思います。ありがとうございます。 ・今年はいつもと違う日常になってしまいましたが、生徒が安心安全に学校生活を送れるよう努めてくださり、ありがとうございます。 ・先日、病院に行ったら、佐織中からの葉書が貼り出してありました。子供からは何も聞いておりませんでしたので、びっくりしたのと感じました。コロナで大変だと思いますが、こういう時だからこそ、感謝の気持ちの大切さを私も先生達と考えていきたいです。 ・コロナで修学旅行も学校祭も例年通りではなかったが、最大限の努力をしていただき、感謝しています。ありがとうございました。 ・コロナ対策などいつも考えてくださり、ありがとうございます。男子の長袖カッターシャツのみの着用はダメなのかなと思っていました。 ・制服やジャージの移行の間の学年で昔の規則と新しい規則とコロナの規則とでいろいろな情報で1年生だけ情報が混乱して、寒いのを我慢したりするなど…不便なことが多いので、きちんと生徒にやっていいことは先生から伝えてほしい。 ・制服の上のジャージの着用について。 ・自転車のマナーが悪い（特に小津橋～勝幡駅周辺）。 ・帰宅後、自転車へ乗る際ヘルメットを着用していない。 ・廊下ですれ違って先生があいさつを返してくれないと言っていました。 ・時間割を書かずに、我が子にラインで聞いてくる友達が数人いる。まじめにやっている子が損している気分になる。宿題も同じくラインで聞かれる。 ・インターネットのゲームについて〇時以降は基本的にやらないなどの共通の約束事を全体で話していただけると助かります。友人関係もあるので、個人だけでは難しい。 ・スマホの使用についてもっと介入すべきだし、できれば親の教育もするべき。性の問題に対してもはっきり教育するべきであると思う。自宅に帰ってから自転車で出かけるとき、スマホを使用しながら自転車に乗る…怖いです。高校生や一般人も多い中、小中学校からやってはいけないことをしっかり身につけさせてほしい。インターネットやSNSが便利すぎて情報が多く手に入るが、それを見極める力をつけていない。今後の成長が怖いです。大人（親も）の方が、ついていけない。 ・学年やクラスでグループラインを作っているがどうなのか。携帯を持っていない人は仲間外れ？
	生徒から	・休み時間、たまに教室に違うクラスの生徒が入ってきている。 ・物を誰かにとられている気がする。 ・授業中にうるさくしたり暴言を吐いたり変な高い声を出さないでほしい。 ・生徒の心がきつく壊れそうになるほどのきつい言動がある先生がいる。 ・先生によく誤解されて、自分ではどうにもできないことで怒られる。 ・掃除はみんな一斉にやって一斉に終わるほうが、場所ごとの差ができずに公平だと思う。 ・みんなが悪いのに、いつも同じ子だけを責めている。

生活面について	生徒から	・誰かが〇〇しないためにみんなでどうしていくか、という内容で全員を集めて注意されることの意味がよく分からない。学年をよくしたいという思いは分かるが、その子がやらないように周りが動くことは難しいのではないかと思います。 ・クラスの中で自分は浮いていると思う。 ・みんな元気。 ・最近、下駄箱をきれいに使ってくれる人が増えた気がする。 ・佐織中は、みんな明るくあたたかくて、自分で良くしようとする人がたくさんいるので、意見が言いやすいです。 ・自転車の駐車スペースが小さくて出るときに他の人の自転車を倒してしまいそう。 ・トイレと日常でのスリッパを別にしてほしい。 ・みんながスマホを持っている体で話をしないでほしい。 ・お昼寝の時間がほしい。 ・先生にあいさつした時に無言で頭だけ下げる先生は声帯がないのでしょうか。 ・中学一年生が、礼儀とかいろいろ心配だと思います。次の中学一年生も心配です。
	学校から	生活面でのトラブルや困り事については、「生活アンケート」「教育相談」を活用して担任の先生に相談したり、それが難しい場合は養護教諭やそれ以外の教職員の誰にでも遠慮なく相談したりしてもらえたら、一緒に解決策を考えることができます。教職員も、決して「個人」ではなく、「チーム」として協力し、様々な面からよりよい解決方法を保護者・PTA等と連携しながら考えていくよう努めます。 自転車の乗り方や安全な登下校については、学校でも登下校指導や安全指導を頻繁に行っています。子どもたちの安全を守るためにも、ご家庭でもぜひ話し合いをしていただくとともに、お気付きになられたことがありましたら、登下校する子どもたちに積極的にお声かけをいただきますようよろしくお願い致します。 スマートフォンやSNSの活用に関わる問題については、学校としても生徒とともに考えるべき重要な課題だと考えています。毎年、講師を招いて生徒・保護者向けの「スマホ教室」を開催しています。こういった機会やPTA活動等を通じて、生徒だけでなく、保護者の皆さまも情報収集・情報交換を積極的に行っていただけたらと思います。また、学校としても、SNSやインターネットを介したトラブルの未然防止、さらに問題があった場合の指導についても、引き続き積極的に取組を進めます。ご家庭でも、スマートフォンの所持や使用について、お子様と話し合いを重ね、トラブルの未然防止・早期発見に努めていただきますよう、よろしくお願い致します。 学校生活における服装等のきまりについては、12月に配付した「生徒指導だより」で周知を図ったり、生徒議会を通じて検討・見直しを進めたりしました。今後も、よりよい学校生活作りに向けたアイデアについて、生徒が主体的に話し合い、生徒自身の「自治力向上」を念頭に応援していきたいと思っています。 給食に関するたくさんの意見については、まずは何より安全面を第一に考えつつ、給食委員会等でも話し合いを進めてもらい、可能な範囲で生徒の思いが反映できるよう対応を考えていきたいと思っています。